

千葉科学大学危機管理学部木村ゼミ×銚子円卓会議

学んでいることを
OSUSOWAKE!

OSUSOWAKEを
お手伝い！

千葉科学大学生

地元企業

千葉科学大学木村ゼミ×銚子円卓会議

もしも災害が発生してしまったら…

協定先の地域へ
OSUSOWAKE
皆さまからお預かりしている
地元産品を贈らせて頂きます

OSUSOWAKE
ありがとう！

日本初！地域ぐるみの
ローリングストック
OSUSOWAKE
おすそわけ

災害が発生しなければ…

美味しく
いただきます♪

参加者へ
OSUSOWAKE
地元産品が届きます

一口
3,000円

みんなで備えよう！

一般的なローリングストックとは？

普段食べるものを少し多めに備え、使ったら買い足して、無理なく備蓄を続ける方法

① ふだん食べるものを少し多めに買う



非常食だけでなく、日常で使う食品や日用品を少し多めに用意します。

② ふだん使いしながら消費する



賞味期限の近いものから日常の中で使います。無理なく使い切ることがポイントです。

③ 使った分を買い足す



使った分だけ補充することで、備蓄がいつも新しく保たれます。

ローリングストックのメリット

- 非常時にも慌てにくい
- 食品ロスを減らせる
- 日常の延長で続けやすい

ポイント

特別な備蓄ではなく、
“いつもの暮らし”の中で
備えることが大切です。

OSUSOWAKEの特徴　支援のタイミング

OSUSOWAKEは、発災直後の緊急支援ではなく、
地域が少しずつ日常を取り戻していく「復旧・復興期」に、
地域の食や日常の品を届けることを大切にしています。

ここで
支援する
（発送）

平常時
（日常の備え・つながり）



地域の産品を通じて、
地域経済や人のつながり
を育てる

災害警戒時
（備えの強化）



災害に備え、
情報を確認しながら
準備を進める

応急対策時
（発災直後）



命を守るための
緊急支援
（行政・専門機関など
が対応）

復旧・復興期
（生活の再建へ）



地域の食や日常の品を
届け、暮らしの再建を
応援する

共助のローリングストック

OSUSOWAKE

～ いつもの備えが、
いざという時の支えになる ～

地元の人・企業・地域が一緒になって、
「備える・支え合う・循環する」
新しい地域の共助のかたちです。

1 市民が3,000円を出し合う

地域の未来のために、
市民が3,000円を出し合い、
この仕組みに参加します。



2 地元企業の産品を地元企業が概念として備蓄

地元企業の食品や特産品を、
企業が「概念」として備蓄。
（実際の在庫だけでなく、
仕組みとしての備えをつくります）



3 平時は地元を応援、有事は被災地への支援に

地域の商品を用いて、
参加者へ食や企業の魅力を発信し、
経済を循環させます。
有事には被災地へ食の支援で
日常を感じていただきます。



4 地域の商品で経済を循環させる

地元の産品を使ったイベントや
体験、情報発信により、
地域の魅力を広げ、
地元の経済を元気にします。



共助のローリングストック
OSUSOWAKE

平時も、有事も、
日常を支える。



平時・有事を分けず一体化して扱う
『共助×商助』の地域循環モデル

地域の備えが、
未来の笑顔につながる。

フェーズフリーとは？

日常と非常時を分けず、いつもの価値をもしもの安心につなげる考え方

いつも



食べる・使う

地域の産品を
日常でおいしく使う



地域で買う・楽しむ

地域で買い物し、
食や人との交流を楽しむ



**人や地域との
つながりが育つ**

顔の見える関係ができ、
地域のつながりが深まる

**『いつも』が
そのまま
『もしも』に
役立つ**

もしも



災害時に役立つ

備蓄や非常食として
すぐに活用できる



必要な人に届く

地域のつながりを通じて
支援が必要な人にも
届けられる



**地域や暮らしを
支える**

地域の生活の継続や
早い回復を支える

OSUSOWAKEとのつながり



**地域の産品を
日常で楽しむ**



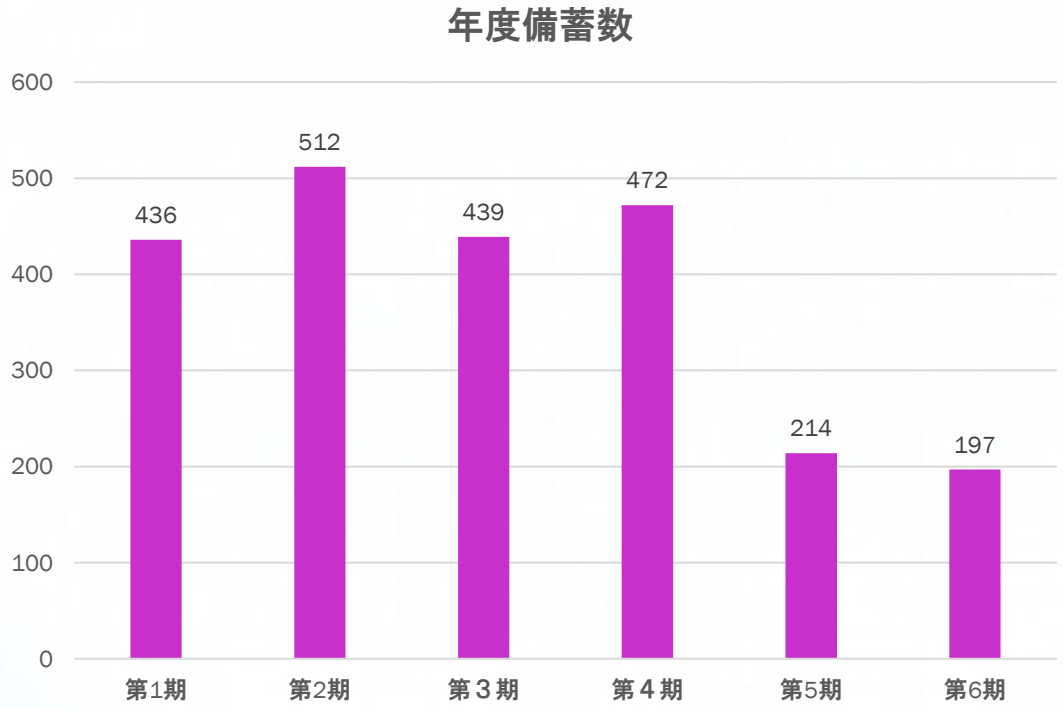
**企業・人・
つながりが育つ**

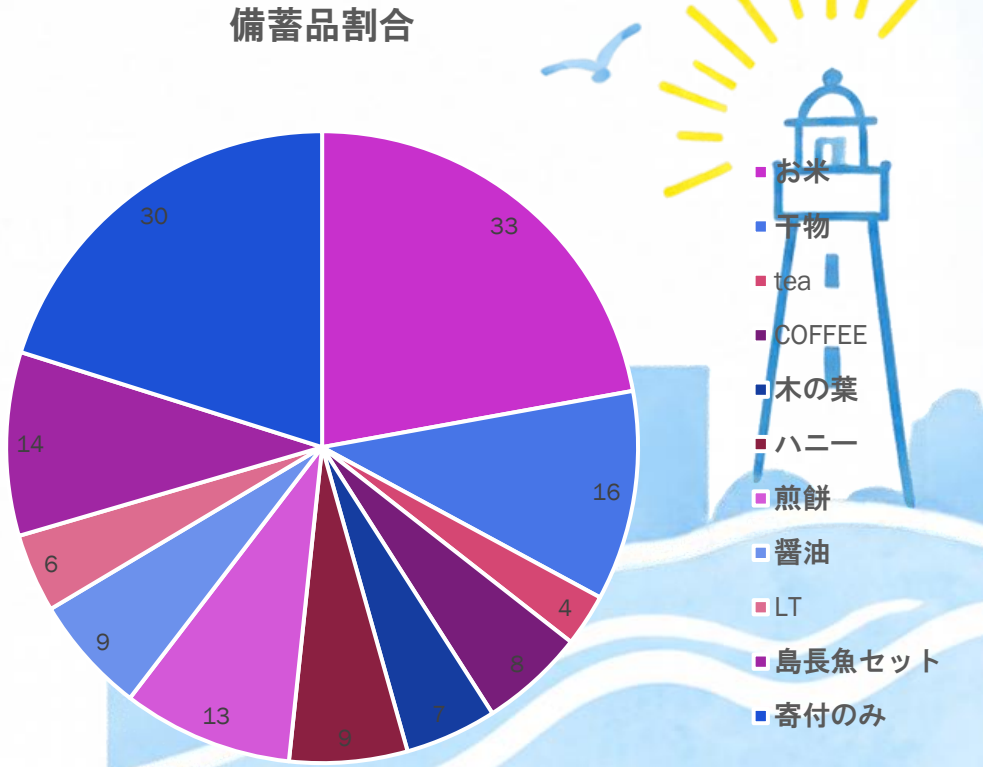


**非常時には
支援の力になる**

OSUSOWAKEは、日常の豊かさを『もしも』の支えにつなげるフェーズフリーな仕組みです。

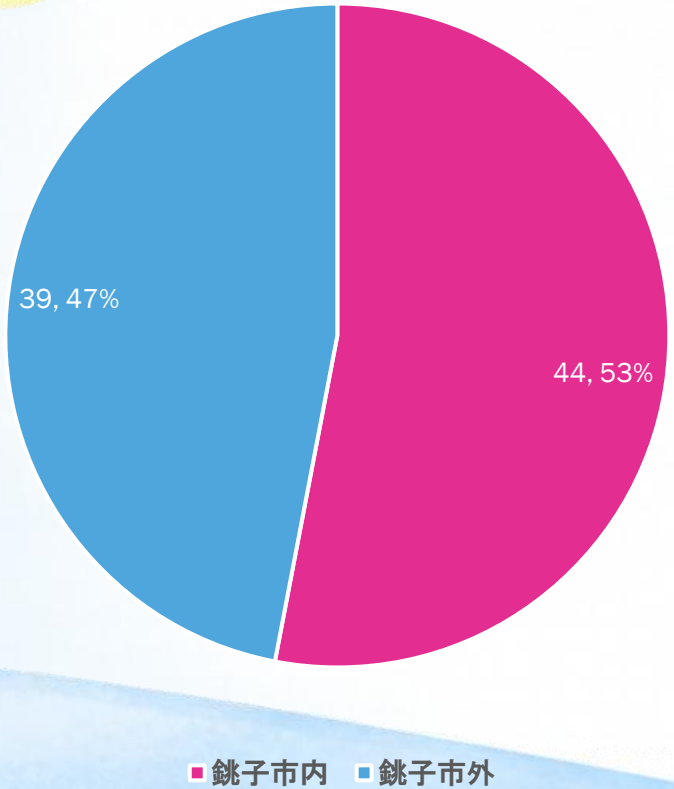
数字で見るOSUSOWAKE



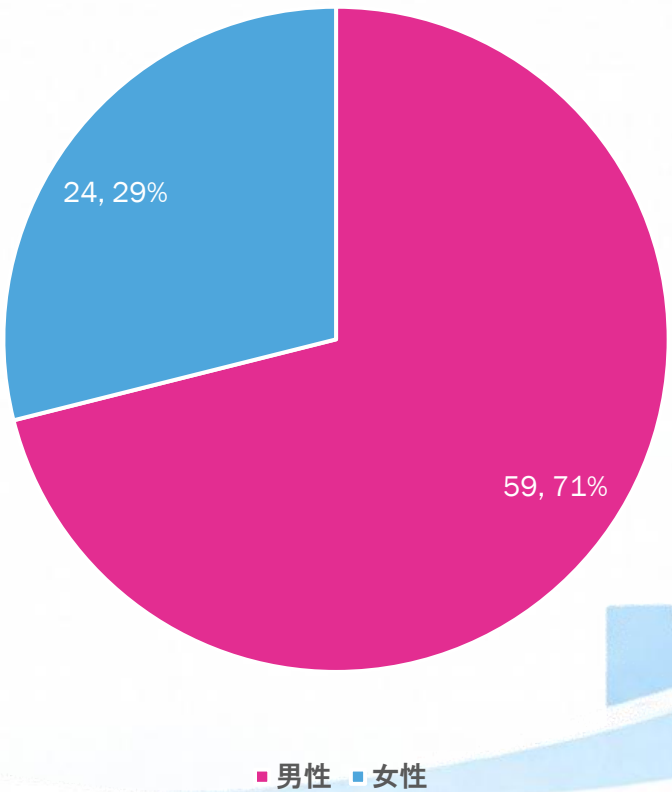


数字で見るOSUSOWAKE

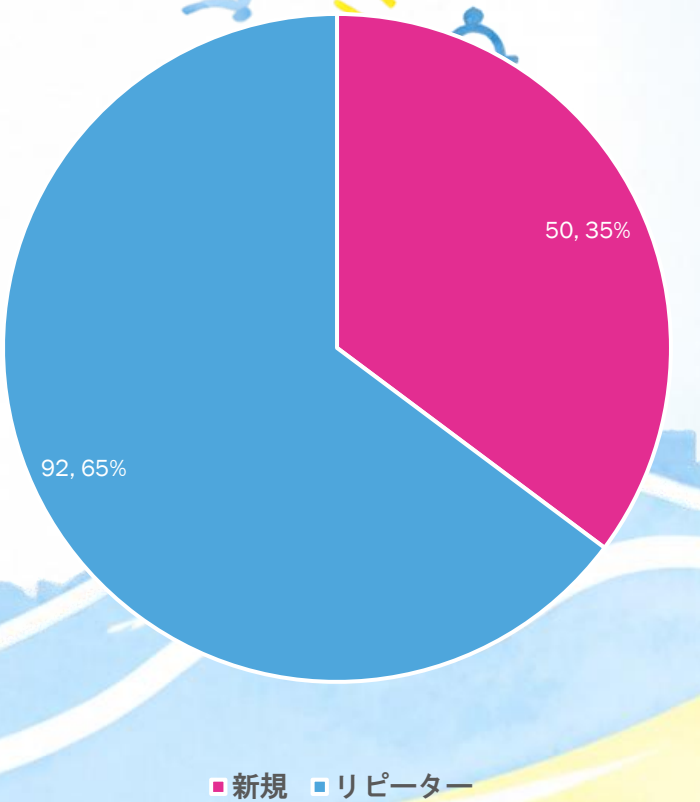
居住者割合



男女比



参加者のリピート率

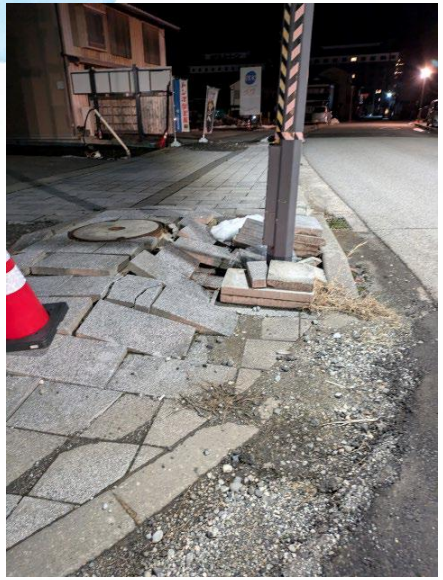


石川県珠洲市への支援～本町ステーションでの配布～





石川県珠洲市への支援～道の駅すずなりでの配布













珠洲市で支援を通して得た学び

OSUSOWAKEを知って、参加してもらえた皆様からの想いを乗せて
銚子の自慢の産品が遠く能登まで届いた瞬間でした

平時と有事の橋渡し

民間主導で
支援が実行される

平時 → 有事

↓

地元企業が
「社会インフラ」として機能

珠洲市で得た学び

（レジリエンスとは“循環」である）



地域と地域が“関係性としてつながる”

6/14　令和8年度鹿嶋市まちづくり連絡協議会研修会









10/11　銚子防災フェス2026　イオンモール銚子













OSUSOWAKEを支える3つのパートナー

それぞれの役割がつながって、OSUSOWAKEの仕組みが成り立っています

エリアパートナー



あらかじめ、被災した地域へ
産品を送る地域を決めておく
パートナー

役割：送る先の地域との連携

ビジネスパートナー



地元の美味しい産品を
提供するパートナー

役割：地域の産品を支える

サポートパートナー



OSUSOWAKEの理念に共感し、
活動をサポートしてくださる
企業

役割：活動を応援する

3つのパートナーの連携でOSUSOWAKEが動く

OSUSOWAKE エリアパートナー（支援先地域）

千葉県香取郡東庄町






和歌山県有田郡広川町







４地域

千葉県香取市







石川県珠洲市







＊パートナーエリアは常時募集しております。お問合せなど、お気軽にお寄せください。

OSUSOWAKE ビジネスパートナー(備蓄品企業様)

備蓄品	企業名
お米2キロ	(有)根本商店
珈琲　5パック	Andy’s COFFEE STAND
ハーブティ2パック	(株)浜鈴総芸
手焼き煎餅7種	炭火手焼きせんべい処福屋
木の葉パン 16枚	お菓子の工房 ダイモン
銚子の醤油いろいろコラボセット　LTセット	(株)櫻井謙二商店
ちょうした缶詰セット	田原缶詰(株)
ドッグフード(乾燥サメ肉ジャーキー)	(有)フカサク
銚子の魚__島長水産セット	有限会社〆印島長水産

OSUSOWAKEサポートパートナー

いつも身近に　ふれ愛バンク
銚子商工信用組合

ちょうししんきん

飯田水産 株式会社
IIDA SUISAN Co.,Ltd.

成
DAISEI CO.,LTD.
魚のことなら、千葉・埼玉の
株式会社大成

なぜ今、ゼブラ企業なのか？

OSUSOWAKE・銚子円卓会議と相性のよい考え方

ゼブラ企業とは？



経済的な利益だけでなく、
社会課題の解決も同時にめざす
企業のあり方。



- 利益と公益の両立
- 共創
- 持続可能性

なぜ今回のテーマに入れたのか

- 地域課題を“誰かが助ける”だけでなく、事業や仕事の力で解決につなげたい
- OSUSOWAKEの考え方と重なる
- 地域内外の企業と新しい協力関係をつくりたい

OSUSOWAKE・銚子円卓会議との相性

“商い”と“社会的な支え合い”がつながる点で、
ゼブラ企業の考え方と相性がよい。

地域の産品・企業 → 参加・購入 → 地域経済を支える → 災害時の支援・共助につながる

地域内外のゼブラ企業とつながりたい



- 地域の力だけでなく、理念に共感する地域外の企業とも連携したい
- 資金・商品・知恵・人材の協力を得ながら、地域の公益活動を育てていく

地域を元気にすることと、社会課題の解決を、両方めざす。

銚子から全国へ、共助の輪を広げる







それぞれの地域が、支え合う側になる

地域の力を支えあいのカタチに

OSUSOWAKE を通じて、平時の地域循環と有事の支援をつなぐ仕組みを進めています。

千葉科学大学×銚子円卓会議

地域の「対話と共創」で
課題解決に取り組む
プラットフォーム

対話　連携　地域づくり

地域のつながり
を活かして
実装・循環

OSUSOWAKE

「おすそわけ」の精神で
平時の地域応援と、
有事の復旧・復興支援をつなぐ仕組み

地域の産品を備える → 平時は地域を応援 → 有事は被災地へ支援



人のつながりを育てる

地域経済を元気にする

もしもの時に支え合える